



ALTEZZA *Gita*



**Netz**  
TOYOTA

## TOURING DESIGN

On European roads.

人生設計のことをライフデザインと呼ぶなら、  
都市設計をグランドデザインと呼ぶなら、  
クルマで高速巡航すること、美しくコーナリングすること、  
そしてクルマによって広がる歓びをカタチにすることを、  
ツーリング・デザインと呼びたい。  
アグレッシブな走行性能とフレキシブルな収納性能が、  
いまだかつてないスタイリングに昇華した。  
アルテツァジータ、誕生。  
このクルマなら、いまこの時代に得られるさまざまな楽しさを、  
あなたの元へと引き寄せることができるはず。  
例えば、これから始まるヨーロッパドライビング旅行のように。

ALTEZZA *Gita*  
START

München  
Chur  
Milano  
Portofino  
Monaco



Touring Design 001 [München/Germany]

**ミュンヘン、スタンドストアから旅が始まる。**

歴然と窓が配置されたビルが輝き並ぶ街、ミュンヘン。沿道に巻き込まれる前に、市内のガソリンスタンドへと急ぐ。併設されたストアで、ガス入りのミネラルウォーター、ロングツーリングになるのでガムも調達しておこう。いまだれが人気あるの?と口ひげを蓄えた親父さんに聞いた。「若い女性が買っていくのは、ノンシュガーのヤツかな」。ひとつくださいと言うと、シュガー入りのガムを選んでくれた。—ドライブ中に出かけると、gita (小旅行) という名のクルマがふさわしい。



朝食用として人気のあるパン、ドイツらしく黒パンと白パンが選べる。高級ブランドに身を包むマダム朝顔後の高級店でも、一番人気は夜手前、定番中の定番ブレックフェル。



4月後半の平日、朝6時半ごろ、ミュンヘンの住宅地の交差点。この時間帯なら、スムーズに出動できる。あと1時間もすると人やクルマや自転車で混雑していく。



セルフサービスのガソリンスタンド。種類別にホースがかけられている。デザインも各々がのびのび。高級車のオーナーの人たちが黙々と給油していた。

AS300

Photo: ASSHOTO 5/11, 5/12, 5/13, 5/14, 5/15, 5/16, 5/17, 5/18, 5/19, 5/20, 5/21, 5/22, 5/23, 5/24, 5/25, 5/26, 5/27, 5/28, 5/29, 5/30, 5/31, 6/1, 6/2, 6/3, 6/4, 6/5, 6/6, 6/7, 6/8, 6/9, 6/10, 6/11, 6/12, 6/13, 6/14, 6/15, 6/16, 6/17, 6/18, 6/19, 6/20, 6/21, 6/22, 6/23, 6/24, 6/25, 6/26, 6/27, 6/28, 6/29, 6/30, 7/1, 7/2, 7/3, 7/4, 7/5, 7/6, 7/7, 7/8, 7/9, 7/10, 7/11, 7/12, 7/13, 7/14, 7/15, 7/16, 7/17, 7/18, 7/19, 7/20, 7/21, 7/22, 7/23, 7/24, 7/25, 7/26, 7/27, 7/28, 7/29, 7/30, 7/31, 8/1, 8/2, 8/3, 8/4, 8/5, 8/6, 8/7, 8/8, 8/9, 8/10, 8/11, 8/12, 8/13, 8/14, 8/15, 8/16, 8/17, 8/18, 8/19, 8/20, 8/21, 8/22, 8/23, 8/24, 8/25, 8/26, 8/27, 8/28, 8/29, 8/30, 8/31, 9/1, 9/2, 9/3, 9/4, 9/5, 9/6, 9/7, 9/8, 9/9, 9/10, 9/11, 9/12, 9/13, 9/14, 9/15, 9/16, 9/17, 9/18, 9/19, 9/20, 9/21, 9/22, 9/23, 9/24, 9/25, 9/26, 9/27, 9/28, 9/29, 9/30, 10/1, 10/2, 10/3, 10/4, 10/5, 10/6, 10/7, 10/8, 10/9, 10/10, 10/11, 10/12, 10/13, 10/14, 10/15, 10/16, 10/17, 10/18, 10/19, 10/20, 10/21, 10/22, 10/23, 10/24, 10/25, 10/26, 10/27, 10/28, 10/29, 10/30, 10/31, 11/1, 11/2, 11/3, 11/4, 11/5, 11/6, 11/7, 11/8, 11/9, 11/10, 11/11, 11/12, 11/13, 11/14, 11/15, 11/16, 11/17, 11/18, 11/19, 11/20, 11/21, 11/22, 11/23, 11/24, 11/25, 11/26, 11/27, 11/28, 11/29, 11/30, 12/1, 12/2, 12/3, 12/4, 12/5, 12/6, 12/7, 12/8, 12/9, 12/10, 12/11, 12/12, 12/13, 12/14, 12/15, 12/16, 12/17, 12/18, 12/19, 12/20, 12/21, 12/22, 12/23, 12/24, 12/25, 12/26, 12/27, 12/28, 12/29, 12/30, 12/31



Touring Design 002 [München-Schwangau/Germany]

### アウトバーンの自由さは、ドライバーを大人にする。

そのほとんどの道のりが速度無制限、そして通行料金無料の高速道路、アウトバーン。まず道路状況のレベルの高さが、ハンドルを通じて伝わってくる。素晴らしい安定した走り心地だ。そしてドライバーたちのマナーの良さに驚いた。速度フリーを意識すると、逆に身が引き締まるのだろうか。おかげさまで、高速ツーリングの醍醐味を、無理をすることなくマイペースで満喫できた。アウトバーンはドイツ国内を1万km以上網羅している。こんなに素晴らしい道が生活道路なのだ。

— 高速巡航したとき、感動できるクルマに乗りたい。アルテッツァジャーナル



ブルーに白字はアウトバーンを示す。直線道路のマークがチャーミングだ。イエローに黒字の標識は一般道路を示す。子供でも覚えやすく、認識しやすい。



ロマンチック街道を南下すると涼しく、シュワンガウから見た、ノイシュヴァンシュタイン城。自島の城と書かれているだけに、気高く高貴の美を醸し出している。



木々をじっくり見ることもできなくても、緑の中を走る気分は申し分ない。かつてのことだが、アウトバーンには、オプションによる速度制限が存在したこともあった。

München



「96」はアウトバーンのナンバー、「E54」はEUのナンバー、それぞれ同じ道の名前だ。

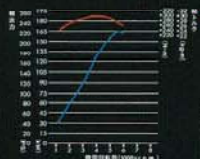
Touring Design 003 [München~St. Margrethen/Germany~Switzerland]

**いいドライブは、人間にパワーを充填してくれる。**

ミュンヘンからアウトバーンを西へ、数10キロ走ったところで巨大なドライブインに入った。午前11時をまわっていた。レストランは閑散としていたが、カフェは満席。観光客は一目でわかる。明るくて元気で愛想が良く、店内をいつまでもうろついている。労働者も一日了然。からだが重くおとなしく、背中を丸めた姿勢のままいつまでも座っている。スペイン産のオレンジをその場で搾ってくれるフレッシュジュースがうまい。ピタミン補給にも最高だ。買いそびれていたスイスとイタリアとフランスの地図を購入。国境へこ急ぐ。一長距離ドライブを楽しむ人は、エンジンでクルマを走っている。アルテッツァジータ



St. Margrethen



**3.0 BEAMS 2JZ-GE VVT-i**

Displacement: 2,997 l  
Maximum Power:  
NET 162kW (220PS) / 5,800r.p.m.  
Maximum Torque:  
NET 294N·m (30.0kg·m) / 3,800r.p.m.

POWER UNIT

**3.0 BEAMS\*\* 2JZ-GE VVT-i** アルテッツァジータに、より一層ハソフルな走りをもたらす3.0リットルエンジン。

連続可変バルブタイミング機構VVT-i (Variable Valve Timing intelligent)、ETCS-i (電子制御スロットル)

といった数々の先進のシステムを採用しました。VVT-iはスムーズで効率の良い吸排気を実現。

市街地で頻繁に用いられる低・中速トルクの向上や、低燃費化や排気ガス中の窒素酸化物、

炭素化合物などの低減にも大きく貢献しています。

**2.0 BEAMS\*\* 1G-FE VVT-i** アルテッツァジータに力強い走りをもたらす2.0リットルエンジン。

吸気バルブに連続可変バルブタイミング機構VVT-i (Variable Valve Timing-intelligent)を採用。

高性能と低燃費を高次元で両立した6気筒エンジンです。レギュラーガソリン仕様のもとの高性能、

クリーンな排出ガスなど地球環境にも配慮しています。\* 1. Breakthrough Engine with Mechanism System

**6速マニュアルトランスミッション** 2速から5速までをクロスレシオ化しているため、エンジンのポテンシャルを

最大限に引き出す回転域でのドライビングが楽しめます。

**ステアシフトマチック付スーパーインテリジェント5速オートマチックトランスミッション (5 Super ECT)**

ステアリングホイールから手を離さずにマニュアル感覚のシフトチェンジが行えます。ドライバーの意志と道路状況に合わせ

最適なシフトパターンを自動制御するAI-SHIFT (エーアイシフト)などの先端システムや、

フレックスロックアップシステムを採用。ハイスポンスな変速フィールと低燃費化を達成しています。

**電子制御フレックスロックアップ付4速オートマチックトランスミッション (インテリジェント) (ECT-IE)**

ロックアップクラッチを運転状況に応じて自在に制御するフレックスロックアップシステムを採用し、優れた低燃費と

滑らかな走りを実現しました。さらに、コンピュータが道路勾配を検出して、不要なシフトアップや

変速回数を減らしスムーズな運転をサポートする登降坂変速制御システムも搭載しています。

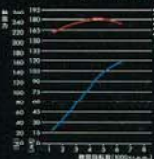


VVT-i



**2.0 BEAMS 1G-FE VVT-i**

Displacement: 1,980 l  
Maximum Power:  
NET 115kW (160PS) / 6,200r.p.m.  
Maximum Torque:  
NET 200N·m (20.4kg·m) / 4,400r.p.m.





Touring Design 004 [Chur-Fasso del S. Bernardino/Switzerland]

### コーナリング三昧するなら、スイスに限る。

スイスに入国。コーナリングが好きならドライバーなら、何處でも訪れたい国となるはずだ。

世界に名高い山国。有名無名の峠が数多く存在し、カーブの角度、傾斜、長さのバリエーションは多種多彩。古き街クールから南へ、サン・ベルナルディーノ峠。その自由奔放な曲がりくねり様は圧巻だ。

軽いGを感じながら、ステアリングを右へ左へ右へ左へと休みなく回転させることが、楽しい。気持ちいい。崖に目をやると、2頭の鹿に観察されていた。岩肌に張り付くツララの隅で、小さな青い花が咲いていた。

— ドライバビリティの高いクルマを運転すると、コーナリングが喜びになる。アルテッツァジータ



サン・ベルナルディーノ峠の麓。ここを参りクルマは少ない。ほとんどのクルマはこの道のそばを走る高速道路を利用していた。コーナリングを愛する人にとっては好都合だ。



レベンチューナ谷からサン・ゴッタルム峠方面を覗く。スイスの南北をつなぐ、歴史的に有名な峠だ。標高は2100m。夏のシーズンを除き、雪のため閉鎖されている。



レシメティはジャガイモを短冊に切り、煎油を熱いた薯餅を料理。焼きにくい味で、ソーセージとの相性は最高だった。ショコラはデザート。老夫婦が飲む街はずれのカフェにて。



エンゲルベルグから、星降つきの本場で有名な都市ルツェルンへ向かう列車。バックパック姿の美少女は、スノーボードをむき出しのまま抱いて乗り込んでいた。



青空の下で走るよう、駅のテレビ天気予報は曇りマーク。全国各地のスキー場がライブ中継されていた。朝日も浴びて動くグレンデは神々しいまでの美しさ。



車道の、オレンジ色のX印が通行止めを警告。その先はパルクードで封鎖されているはずだ。あたりの家々のクルマは、ほとんどが4WD車だった。

Touring Design 005 [Luzern~Engelberg/Switzerland]

**スイスでは、スキーは冬のスポーツではない。**

道路の脇以外は雪で覆われた白銀の中を、エンゲルベルグへと走る。

テイトゥリス山スキー場。世界で最初の回転式ゴンドラの中は、

スキー目的のヨーロッパ人と、展望台での雪山見物が目的のアジア人が大混雑だ。

標高2000mあたりのグレンデになると、空気が薄く、身体がだるくなってくる。

しかしスキーヤーたちは大人も子供も、パウフルにシュプールを描いていた。

標高3020mには真夏でも滑れる氷河グレンデがある。早い話、年中滑降可能なのだ。

一雪道に強いクルマにしてあげば、趣味の選択肢が増える。アルテッツァジータ



Engelberg

## DRIVETRAIN

**フルタイム4WD** 運転状況に応じてコンピュータがセンターデフ+電子制御式湿式多板クラッチ機構を制御し、

前後輪に最適な駆動力を配分。通常時は前輪30:後輪70で駆動力を配分し、

FR車のような操舵感とリニアな旋回性能を実現。発進・加速時や滑りやすい路面では、

走行条件に応じて前後輪の駆動力配分を連続的に最適制御します。

**FR FRONT ENGINE REAR DRIVE**の略称。エンジンを前輪があるフロントに配置し、プロベラシャフトを通じて

後輪をドライブさせます。エンジン、ミッション、デフを前後に分散することで均等な重量配分を実現。

FRならではの、人車一体のハンドリングを体感できます。

**"トルセン" LSD (リミテッド・スリップ・デフ)** 入力トルクに応じた差動制限力を発揮することが特長のトルク感応型LSDが、

"トルセン" LSD。つまり、アクセルに素早く反応して、左右輪に最適なトルク配分が行われるため、

つねに優れた操縦安定性とトラクション性能を発揮します。コーナーのトレース性も高まり、

スポーティなドライビングを堪能できます。



"トルセン" LSD  
"トルセン"は、ZEXEL TORSEN INC.の登録商標です。



Bellinzona



山から山へと渡るための、橋のように細く長い橋。スイスモトバイクにのると、この上をジーンズをカクタの橋にときおり出くわす。



ハイジの里、マイエンフェルトの牧草地。牛たちによる、カオベルのオーグストラに誘われた。その景色は、アルプスの草原にぴったりBGMだった。



スイスを走る楽しみのひとつは、村のランドマーク、教会を観光すること。村ごとに微妙にカタが違ってくる。古い村の、石積りで建てられた教会は風情がある。

Touring Design 006 [Maienfeld ~ Bellinzona / Switzerland]

### ナイスビューとの邂逅に、停車回数が増える。

走れば、知られざる絶景と出会うから、またさらに走りたくなる。

牧草地は、道のすぐ脇から山の斜面の一角まで広がり、急斜面には羊の群れ。

山々の、鋭角的な尾根のライン。夕日に照らされてピンク色に染まる雪山。

峠のコーナーの安全地帯には、ビューポイントだと書わんばかりに小さなベンチ。

村では、軒先にベンチを置く家が数多くあり、気持ち良さそうに老夫婦が腰をかけた。

そのまま結ハジキになるようなシーンがそこかしこにあるから良かった。

一足元を固めたクルマなら、走り続けたい気持ちに応えてくれる。アルテッツァジータ



215/45ZR17 スチールラジアル  
["L EDITION"専用17X7JJアルミホイール]



215/45ZR17 スチールラジアル  
["L EDITION"専用17X7JJアルミホイール]



205/55R16 89V スチールラジアル  
["L EDITION"専用16X6JJアルミホイール]



225/45ZR17 スチールラジアル  
["L EDITION"専用17X7JJアルミホイール]



225/45ZR17 スチールラジアル  
["L EDITION"専用17X7JJアルミホイール]



195/65R15 91H スチールラジアル  
["L EDITION"専用15X6JJアルミホイール]

## CHASSIS

**4輪ダブルウィッシュボーンサスペンション** 直進性、旋回性といった運動性能の高さと、乗り心地の両立をめざし、アルテッツァジータはきわめて設計自由度の高い4輪ダブルウィッシュボーンサスペンションを採用。フロント・リヤともにサスペンションジオメトリ、バネ、ブッシュ・特性などの最適化とステアリングギヤ比の最適化及びピニオンの冷間鍛造化など、各部に丁寧なチューニングを施して、ドライバーに安心感をもたらす操舵感を実現しています。

**大径4輪ディスクブレーキ** 大径ディスクブレーキを採用し、安心感に満ちた制動能力を獲得。

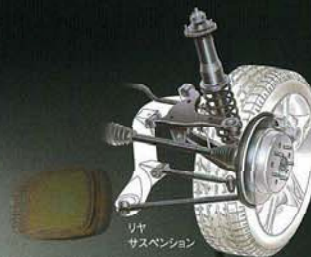
アルテッツァジータの力強い走りをもとにもってサポートします。

ブレーキフィーリングにもこだわり、高い剛性感とコントロール性を実現しています。

**タイヤ&ホイール** グリップ力だけでなく、コントロール性、乗り心地、不快なノイズや振動の低減、さらには燃費向上までバランスよく考慮して開発したタイヤです。また、16インチと17インチの精悍なアルミホイールを用意しています。



フロントサスペンション



リヤサスペンション



大径4輪ディスクブレーキ(写真はフロント)





Touring Design 007 (Milano/Italy)

**デザインのためにデザインしないことが重要だ。**

ミラノ市内の、走りやすいとは言えない石畳の街道を楽しみながら、ニール・バレットさんのアトリエへ。ミラノコレクション参加などで名を揚げ、雑誌などに取り上げられて日本や米国に広がるニールさんだが、「もっとみんな、ファッションショーやファッション誌のためにではなく、現実の男性のためにデザインすべき」と指摘する。「こだわりたいのは、洋服を着たときに気づく、微妙なところや最終の仕上げですね」。ジャーナリストやファンからリスペクトされる理由は、この、あくまでもモダンリアルクローズをめざす姿勢のようだ。ドライビング旅行にふさわしい車についてアドバイスを求めると、バイカージャケットをすすめてくれた。—先進的なデザインとは、現代を生きる人たちと共に進化したデザインだと思う。アルテッツァジータ



アトリエ内部。このスペースには、メンズとレディースのコレクションのサンプルが並び、訪れるのは、バイカー、ファッションジャーナリスト、スタイリストなど関係者のみだ。

BODY DESIGN

**スタイリング** クーペの軽快さとワゴンの機能性を併せもった、新ジャンルのシルエットを創り出すことを目標としてアルテッツァジータはデザインされました。キレ味のいいサイドウインドウグラフィックス、グラマラスかつモダンなリヤビュー。スポーティでワイドなフロントマスク。鋭くコーナーをまわるたびに、豪快に直線を加速するたびに、アグレッシブな表情を現します。

**重量配分** 燃料タンクをリヤシートの下へ配置するなど、理想的な重量配分をめざしました。

**高剛性ボディ** ラゲージルーム下部に組み込んだ補強用のバーなどによるリヤの高剛性化や、アルミ製のバックドアなどによるリヤの軽量化によって、セダンクラスの高水準なねじり剛性、横曲げ剛性を実現。

アルテッツァジータに、機敏でしなやかな運動性と優れた操縦安定性をもたらしました。

**空力特性** アンダーフロアのフラット化、床下のアンダーカバーなどで、ボディ下面のスムーズな空気の流れを実現しました。

重量物のホイールベース内への配置



エンジンセンター  
■エンジン ■バッテリー ■燃料タンク

高剛性ボディ(リヤ部)



空力性能の向上





AS300

Photo:AS300 SA/Tの車内。内装色はブラック。アルテッツァファーストクラスパークイブサウンドシステム、DVDボイスナビゲーション付電動ポップアップ式EMV（エレントロマルナビジョン）はメーカーオプション。■写真は機能説明のために計器盤の各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。■機内はハミ込み合成です。■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。



AS300 "L EDITION"

Photo (20ページと21ページ): AS300 "L EDITION" 5AT の計器盤と室内。内装色はアイボリー。本革シート表皮、アルテzzaアゲータ・スーパーライブサウンドシステム、DVDナビゲーション付車載ポッドアップ式EMV (レトロマルチビジョン) はメーカーオプション。■写真は機能説明のために計器盤の各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。



シングルでスタイリッシュなエントランス、カウンターの美しい柱の装飾も念入りに仕上げられている。控えめながらも深みのある光沢が注いでいる。



ミラノは、雨が降ったりやんだり、しかも暑かった。ホワイトと木目が基調のゲストルームが疲れを癒してくれた。

Milano

Touring Design 008 [Milano/Italy]

**デザインホテルの本当の姿は、アメニティホテルだった。**

チェアやテーブルのデザインや、気鋭の作家たちによるアートが話題のホテル。「インテリアを覚えていただくのは、やはり光栄ですね」とジェネラルマネージャーのピアンキさん。しかし、このホテルの魅力はデザインだけではなく、マネージャーはさらに情熱的に語った。「チェックアウトのとき居心地の良さを覚えていただくと、気持ちを通じた、と嬉しくなります」。なるほど、2部屋に1人の割合の従業員数、長期滞在者のためにキッチン付きの部屋も完備、窓の上にスマイルマークを描いた朝顔窓のカバーなど、その対応はフレキシブルかつきめ細かい。一パートナーになれるクルマは、乗る人の世界に対応できるクルマだと思ふ。アルテツァジータ



リヤシート片側前倒し状態＋フラットデッキボード（高床状態）



リヤシート両側前倒し状態＋フラットデッキボード（高床状態）



助手席前倒し＋リヤシート片側前倒し状態＋フラットデッキボード（高床状態）



助手席シートバックテーブル

○標準状態以外のシートアレンジにする時、走行できない場合や、ご注意ください。また、荷物があふれます。必ず取扱書をご覧ください。  
○写真は機能説明のために一部を切開したカットモデルです。



フロントノカバー



デッキアンダートレイ&デッキフロントボックス



デッキフック



アクセサリソケット (電源:DC12V/120W)



UVカット機能付プライバシーガラス (リヤドア・クォーター・バックドア)



マイコン制御チルト&スライド電動ルーフレーフ (ワンタッチ開閉・後込み防犯と乗務員)

UTILITY

**6:4分割可倒式リヤシート** 右側6:左側4で分割して前倒しすることで、収納スペースを創造します。

**アルミバックドア** アルミ製とすることで、バックドアの軽量化を実現しました。アルテツァジータなら、よりラクに、よりスムーズに、バックドアを開閉することができます。

**電気式バックドアアウトサイドハンドル** アルテツァジータなら、バックドアハンドル内のスイッチを押すだけで、バックドアロックがスムーズに解除します。

**フラットデッキボード** 高さを2段階に調整可能。高床状態では、リヤシート前倒し状態時にフラットで広い荷室空間を創造します。低床状態では、ラゲージルーム内の上下スペースをより有効に使えます。

**デッキアンダートレイ&デッキフロントボックス** 小物類をすっきり収納する、トレイやボックスを設置しました。

**フロントノカバー&リヤノカバー** 後部座席の後ろに設置するフロントノカバーと

バックドアに設置するリヤノカバーで、ラゲージルームのプライバシーを確保します。

フロントノカバーは筒状のケースに収納して取り外し可能。リヤノカバーも取り外せます。

**UVカット機能付プライバシーガラス (リヤドア・クォーター・バックドア)** 日焼けや肌のトラブルの原因となる紫外線を90%以上カット。日射エネルギーのカットにより室内空調の効率もアップします。

Portofino



ポピュラーな素材、スカンディに、カリーで現代性を加え込んだ料理。飽しなやすすぎの中に、伝統と革新のバランスが絶妙な逸品。

Touring Design 009 [Portofino/Italy]

### ポルトフィーノの心と洗練された技から、また新しい伝統が生まれる。

リグリア海、入り江沿いの道をくわくわくと走り抜けて、ポルトフィーノに到着。

老舗レストランの7代目、ルイーザさんは、チーフシェフの技を見学させてくれた。

すると目の前で、さまざまな料理が主に「本のナイフと」枚のフライパンで作られた。本場のやりかた？

7代目は言葉を選びながら「地域によって味が違うように、レストランごとにハウススタイルがあり、

料理人ごとにパーソナルスタイルがあるのよ、少し間を置いて「おいしかったでしょ」、それは確かに、

「ファンタジーだと思わない？」 ファンタジー、ポルトフィーノに似合いすぎる一言だった。

一運販の達人は、操作しやすいクルマを知っている。アルテッツァジャー



本革巻きシフトレバーノブ  
(写真は6M/T車)



ステアソフトマチック



本革巻きシフトレバーノブ  
(写真は4M/T車)



## INTERFACE

**シフトレバー** 小型でスポーティ、しかも使いやすい球体を採用した金属調シフトレバーノブと、さらなる上質感を演出する本革巻きシフトレバーノブを採用しています。

**ステアソフトマチック** 指先の操作だけでシフトチェンジ。マニュアル感覚のドライビングが楽しめます。

**クロノグラフメーター** 小型、多機能。そしてアルテッツァジャーのアイデンティティとして、存在感を放つインパクトの強いデザイン。中央に位置するのは、立体的なクロノグラフ調スピードメーターです。

**ステアリングホイール** スポーティなデザインの3本スポークステアリングホイールを採用。

材質には、高級感がたどよう本革巻きの設定があります。

**スポーツアルミペダル&SUSスキャッププレート** M/T車のアクセルペダル&ブレーキペダル&クラッチペダル、A/T車のアクセルペダル&ブレーキペダルに、アルミプレートを採用。その表面には、ペダル操作時のすべりを防止するゴムなどの突起を設けました。加えてフットレストにも同様の仕上げを実施。また、スキャッププレートにSUS(ステンレスカー)を施し、クオリティ高く仕上げました。

**フルオートエアコン** ドライビングに集中しても操作しやすい、大型の電子ダイヤル式。

コントロールパネルには、便利な外気温度表示機能も設定しています。



本革巻きの3本スポークステアリングホイール



木目調スイッチベース



フロントアームレスト(本革)



SUSスキャッププレート(フロント)



SUSスキャッププレート(リヤ)



スポーツアルミペダル(写真はA/T車)



フルオートエアコン



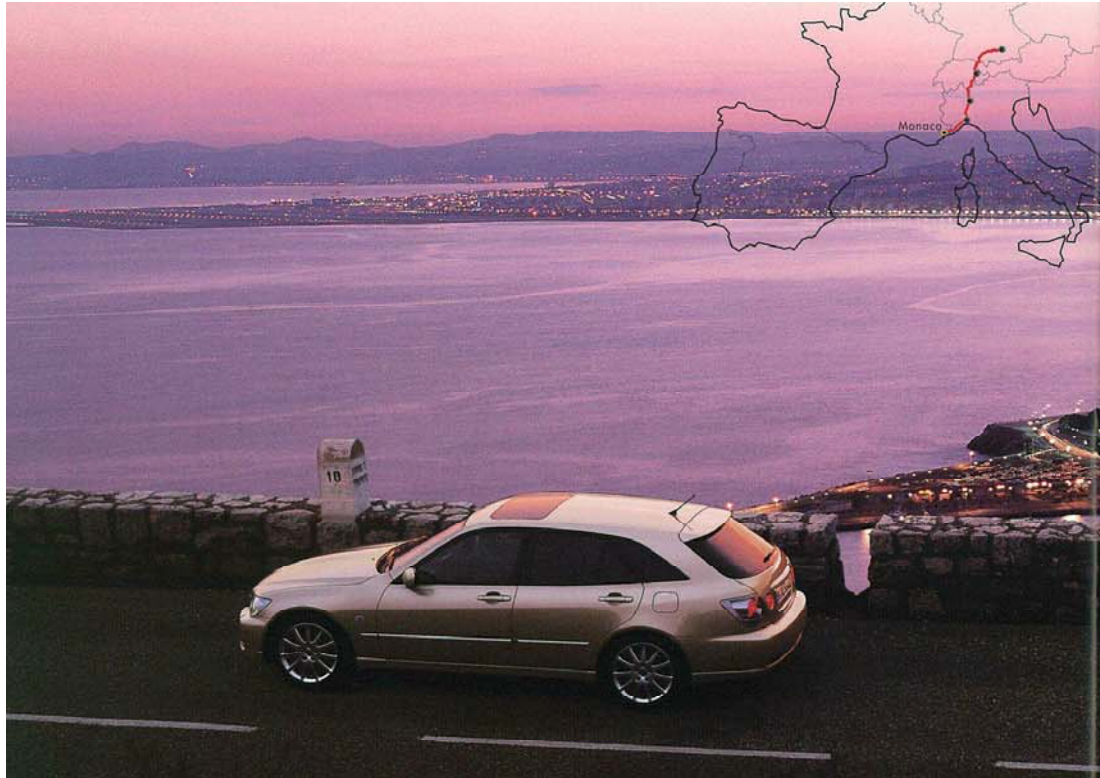
カップホルダー(写真はナビ選択時)

左の写真は、金属調シフトレバーノブ(5M/T車)です。

▷ 装備類の詳細な設定につきましては、36-37ページの主要装備一覧表をご覧ください。







Touring Design 012 (Monaco-Nice/Monaco-France)

**モナコの夜明け、ニースの夕暮れ、およそ900kmの旅を終える。**

山間部の高速道路を西へ。ラジオのDJの言葉も、イタリア語からフランス語に変わった。

F1 グランプリでおなじみの道路に差し掛かると、モナコ入りを実感。夜明け前のこの時間帯だけは、

さすがのモナコもひっそりとしていた。人の姿は、短パンで走る人と無言で掃除にいそしむカフェの従業員くらいだった。

空気が少しずつ薄青紫色に変化する。地中海が岩山がカジノがホテルが、荘厳なまでに美しい表情を現した。

快晴。さらに西へ。ニースのビーチに到着。すでに水着の人々が大勢いて、大人たちは本を広げたりしていた。

夕方も過ぎて朝暮くさってきた頃、橙色の屋根が敷き詰められたこの街を、橙色の空が包んだ。

一美しい風景を見に行くときは、地球に優しいクルマに乗っていきたい。アルテッツァジャーナ



年に一度、F1ハイブリッドがコーナーリングの技術を競う過酷ロスヘアピン。この時期はグランプリまであと1ヶ月だった。コースとなる道路はガードレール取り付け作業、道止場ではピットの建設が急ピッチで進んでいた。



ニースを離れて、内陸部へと足をのびます。広大なぶどう畑でクルマを停めてみた。地中海の太陽をたっぷり浴びたぶどうから、コートダジュール産のワインが生まれる。



世界中のVIPを招き入れる。カジノ広場の歴史ある高級ホテル。重みある堂々とした外観がライトアップされたときは、雄略と光り輝き、贅味充分だった。



E C O L O G Y

トータルクリーンをめざして。トヨタは環境との調和を図った「トータルクリーン」の理念のもと、クルマのライフサイクルである「開発・生産・使用・廃棄」のすべての過程で、人と地球にやさしいクルマづくりを進めています。生産分野はもちろん、1998年には設計・開発分野において、

自動車メーカーとして国内で初めてISO14001<sup>※1</sup>の認証を取得。このマネジメントシステムに基づいて、

アルテッツァジャーナはさまざまな角度から環境保全対策を実施しています。

※1 ISO14001:国際標準化機構(ISO)が1996年9月に制定した環境マネジメントシステム(EMS)の国際規格。環境負荷を継続的に低減するためのシステム構築した企業、自治体の組織に対して認証が与えられます。

**地球温暖化を防ぐために。【燃費向上】**温室効果ガスであるCO<sub>2</sub>排出量の低減をめざして、

VVT-iやロックアップ機構付トランスミッション(4速A/T車・5速A/T車)を採用し、優れた低燃費を

達成しています。【省冷媒化】エアコンの冷媒にはオゾン層を破壊しない代替フロン

HFC134-aを採用。さらに、冷媒の充填量そのものを削減した省冷媒型エアコンとしています。

**都市環境のクリーン化のために。【排出ガスのクリーン化】**VVT-iを中心に高性能の三元触媒や

空燃比補償装置などを採用。全車とも平成12年排出ガス規制からさらにNOx(窒素酸化物)、

HC(炭化水素)を25%低減した「平成12年基準排出ガス25%低減レベル」<sup>※2</sup>をクリアしています。

※2 低排出ガス車認定制度(国土交通省認定制度)

**リサイクルと環境負荷物質低減のために。【リサイクル性を向上】**使命を終えたクルマは、

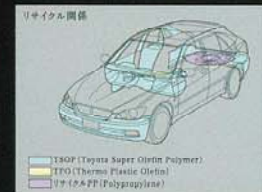
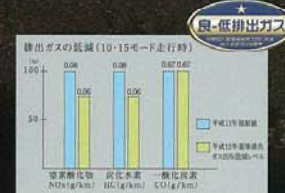
金属類を中心にリサイクルされています。アルテッツァジャーナはリサイクル性をさらに向上させるために、

リサイクル性に優れたTSOP(トヨタスーパーオレフィン・ポリマー)をバンパーや内装樹脂部品に

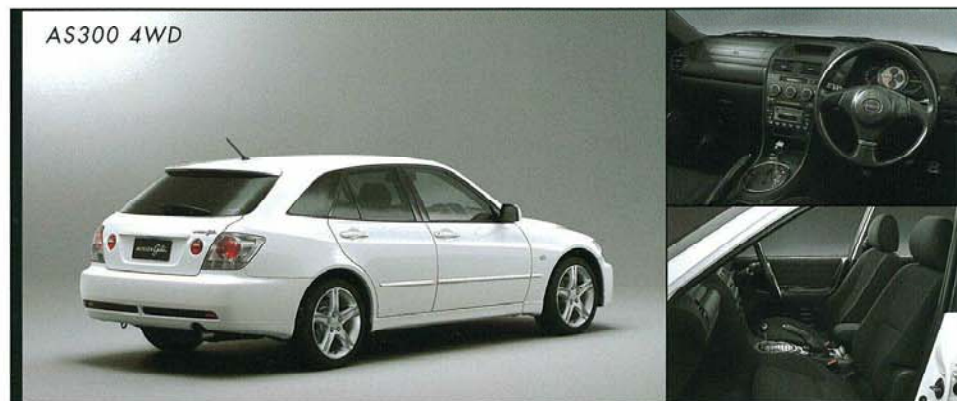
積極的に採用しています。【環境負荷物質の低減】ラジエーター、ヒーターコア、ワイヤーハーネス

被覆などから鉛をなくし、鉛使用量を2005年末までに1/3以下(96年比)に低減するという

業界目標<sup>※3</sup>を早期に達成しました。※3 経済産業省リサイクル・イニシアティブで設定されている業界目標。



3.0 BEAMS 2JZ-GE VVT-i 4WD [4A/T]



3.0 BEAMS 2JZ-GE VVT-i FR [5A/T (STEER SHIFTMATIC)]



2.0 BEAMS 1G-FE VVT-i 4WD [4A/T]



Photo:AS200 "L EDITION" 4WD-4A/T.ボディカラーはダークブルーマイカ (8N8)。内装色はブラック。ヘッドランプクリーナー (ポップアップ式) はメーカーオプション。



Photo:AS200 "Z EDITION" 4WD-4A/T.ボディカラーはダークグレーマイカ (917) (1C6)。内装色はブラック。



Photo:AS200 4WD-4A/T.ボディカラーはスーパーブライティエロー (576)。内装色はブラック。

2.0 BEAMS 1G-FE VVT-i FR [4A/T] [6M/T]



Photo:AS200 "L EDITION" 6M/T.ボディカラーはタークグリーンマイカ (6R4)。内装色はアイボリー。DVDボイスナビゲーション付電動ポップアップ式EMV (エレクトロマルチビジョン) はメーカーオプション。

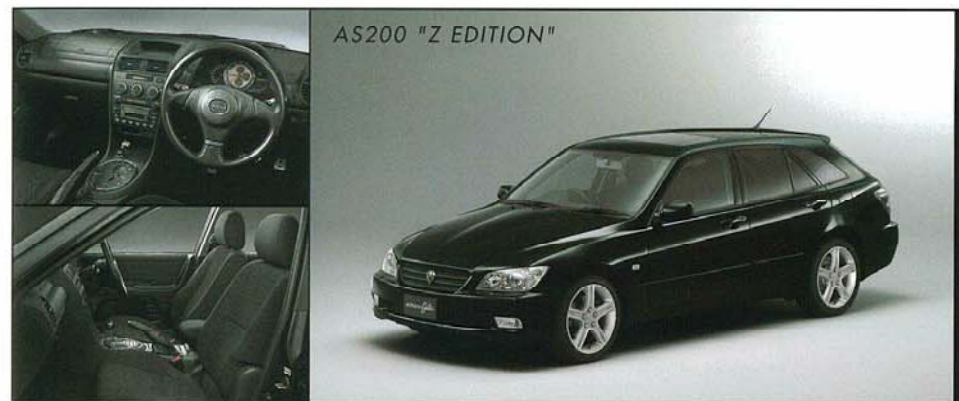


Photo:AS200 "Z EDITION" 4A/T.ボディカラーはブラック (303)。内装色はブラック。ヘッドランプクリーナー (ポップアップ式)、ワイコン制御車庫ドア電動式ムーンルーフ (ワンタッチ開閉・挟み込み防止機構付) はメーカーオプション。



Photo:AS200 6M/T.ボディカラーはホワイトパールクリスタルシャイン (062) はメーカーオプション。内装色はアイボリー。



トヨタ アルテッツァジータ主要諸元一覧表

		4WD			FR		4WD			FR										
		AS300 4A/T			AS300 ステアリングマチック付 5A/T		AS200 4A/T			AS200 4A/T			AS200 6M/T							
		"N EDITION"			"L EDITION"		"Z EDITION" "L EDITION"			"Z EDITION" "L EDITION"			"Z EDITION" "L EDITION"							
<b>■車両型式・重量・性能</b>																				
車両型式	電子制御式4速オートマチック(インテリジェント) (ECT-i)	TA-JCE15W-AWPVF※1					TA-GXE15W-AWPVK ※1													
	電子制御フレックスロックアップ付4速オートマチック(インテリジェント) (ECT-iE)											TA-GXE10W-AWPVK ※1								
	ステアリングマチック付スーパーインテリジェント5速オートマチック (5 Super ECT)	TA-JCE10W-AWAVF※1																		
	6速マニュアル											TA-GXE10W-AWFKV ※1								
車両重量 ※2	kg	1,520	1,540	1,550	1,480	1,500	1,460	1,500	1,510	1,360	1,420	1,430	1,350	1,400	1,420					
車両総重量 ※2	kg	1,795	1,815	1,825	1,755	1,775	1,735	1,775	1,765	1,635	1,695	1,705	1,625	1,675	1,695					
最小回転半径	m	5.6			5.1		5.6			5.1										
燃料消費率 (km/ℓ) 10・15モード走行(国土交通省審査値)		8.0 *1*2			9.8 *3*1*2		10.6 *4*1*2			11.4 *1*2			11.4 *1							
<b>■エンジン</b>																				
型式	2JZ-GE (3000 ツインカム24 VVT-i)					1G-FE (2000 24バルブ VVT-i)														
種類	水冷直列6気筒DOHC					水冷直列6気筒DOHC														
使用燃料	無鉛プレミアムガソリン※5					無鉛レギュラーガソリン														
総排気量 ℓ	2,997					1,988														
内径×行程 mm	86.0×86.0					75.0×75.0														
圧縮比	10.5					10.0														
最高出力(ネット) kW(PS) /r.p.m.	162(220) /5,800					118(160) /6,200														
最大トルク(ネット) N・m(kg・m) /r.p.m.	294(30.0) /3,800					200(20.4) /4,400														
燃料供給装置	EFI(電子制御式燃料噴射装置)																			
燃料タンク容量 ℓ	60																			
<b>■寸法・定員</b>																				
全長 mm	4,505																			
全幅 mm	1,725																			
全高 mm	1,435					1,420					1,435					1,420				
ホイールベース mm	2,670																			
トレッド 前 mm	1,490			1,495			1,490			1,495										
後 mm	1,480			1,475			1,480			1,485 ※6	1,475		1,485 ※6	1,475						
最低地上高 mm	135																			
室内 長 mm	1,890																			
幅 mm	1,440																			
高 mm	1,165※7																			
乗車定員 名	5																			
<b>■ステアリング・サスペンション・ブレーキ・駆動方式</b>																				
ステアリング	パワーアシスト付ラック&ピニオン																			
サスペンション フロント	ダブルウィッシュボーン式コイルスプリング																			
リヤ	ダブルウィッシュボーン式コイルスプリング																			
ブレーキ フロント	ベンチレーテッドディスク																			
リヤ	ディスク																			
駆動方式	4輪駆動方式				後輪駆動方式				4輪駆動方式				後輪駆動方式							
<b>■変速比・減速比</b>																				
第1速	2.804				3.357				2.804				2.450				3.874			
第2速	1.531				2.180				1.531				1.450				2.175			
第3速	1.000				1.424				1.000				1.000				1.484			
第4速	0.705				1.000				0.705				0.730				1.223			
第5速	-				0.753				-				-				1.000			
第6速	-				-				-				-				0.869			
後退	2.393				3.431				2.393				2.222				3.672			
減速比	4.300				3.727				4.300				4.300				4.300			

※1.車両型式の末尾に"N EDITION"は(N),"Z EDITION"は(Z),"L EDITION"は(L)が付きます。※2.マイコン制御チルト&スライド電動式ムーンルーフ(ワンタッチ開閉・挟み込み防止機構付)を装着した場合は20kg、DVDボイスナビゲーション付電動ポップアップ式EMV、オートレベリング機能付ディスチャージヘッドランプ(ロービーム)、寒冷地仕様を装着した場合はそれぞれ10kg増加します。ただし、標準装備のものは装着済みの数値となっています。※3.メーカーオプションの装着により車両重量が1,520kgを超えた場合、9.4km/ℓとなります。※4.メーカーオプションの装着により車両重量が1,520kgを超えた場合、10.2km/ℓとなります。※5.無鉛レギュラーガソリンも使用できます。その場合は、エンジン出力低下などの現象が発生します。※6.フロント:215/45ZR17 スチールラジアル(17×7J)アルミホイール+リヤ:225/45ZR17 スチールラジアル(17×7J)アルミホイールを装着した場合、1,475mmとなります。※7.マイコン制御チルト&スライド電動式ムーンルーフ(ワンタッチ開閉・挟み込み防止機構付)を装着した場合、1,125mmとなります。●主要燃費向上対策として、\*1.可変バルブタイミング、\*2.ロックアップ機構付トルコンを採用しています。■燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。実際の走行時には、この条件(気象、道路、車両、運転、整備などの状況)が異なってくるので、それに依って燃料消費率が異なります。■エンジンの出力表示にはネット値とグロス値があります。「グロス」はエンジン単体で測定したものであり、「ネット」はエンジンを車両に搭載した状態とほぼ同条件で測定したものです。同じエンジンで測定した場合、「ネット」は「グロス」よりもガソリン自動車で約15%程低い値(自工会調べ)となっています。■ローケーションはドイツ、スイス、イタリア、モナコ、フランス、阿蘇中岳です。■"ALTEZZA" "GITA" "TRC" "EFI" "ECT" "GOA" "BEAMS" "TSOP"はトヨタ自動車(株)の登録商標です。■道路運送車両法による自動車型式指定申請書数値 ■製造事業者:トヨタ自動車株式会社

<p>トヨタの先進技術が生きる住まい。</p>  <p>www.toyota.co.jp/home</p>	<p>21世紀をトータルサポートするカード。</p>  <p>ts3card.com</p>	<p>TOYOTAのケータイ&amp;モバイルSHOP</p>  <p>www.pipit.ne.jp/</p>	<p>安心と信頼のクルマ買取りネットワーク。</p>  <p>www.toyota.co.jp/t-up/</p>	<p>人とクルマの新しい総合サイト</p>  <p>gazoo.com</p>	<p>レジャーからビジネスまで乗りたい時に。</p>  <p>www.toyota.co.jp/rent</p>	<p>お客様に最適なロジスティクスソリューション。</p>  <p>www.toyota-lf.com</p>	<p>機能と快適さのプレジャーボート。</p>  <p>www.toyota.co.jp/marine</p>
--	---	---	--	--	---	--	--

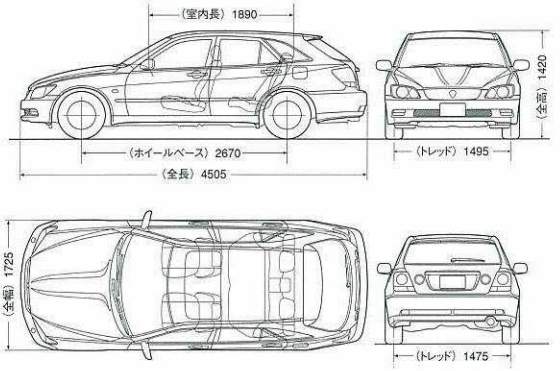
※トヨタホームは一部地域ではお取り扱いしておりません。

トヨタ アルテッツァジータ 環境仕様

仕様	駆動方式 型式	4WD(4輪駆動方式)		FR(後輪駆動方式)	
		TA-JCE15W	TA-JCE10W	TA-GXE15W	TA-GXE10W
エンジン		2[Z-GE		1G-FE	
使用燃料		無鉛プレミアムガソリン		無鉛レギュラーガソリン	
トランスミッション		4A/T	5A/T	4A/T	6M/T
■オゾン層破壊物質 CFC12 [エアコン冷媒]		使用せず			
■温室効果ガス HFC134a [エアコン冷媒] 使用量 (g)		600			
CO <sub>2</sub> 排出量 [10・15モード燃費値換算] (g/km)		295	241	223	207
■燃料消費率 10・15モード走行 [国土交通省審査値] (km/ℓ)		8.0	9.8※1	10.6※2	11.4
■車外騒音 加速走行騒音 (適合規制値) (dB-A)		76			
■排出ガス 適合規制または低排出ガス車認定制度のレベル		平成12年基準排出ガス25%低減レベル			
規制値またはレベル値					
NOx (g/km)		0.06			
HC (g/km)		0.06			
CO (g/km)		0.67			
■部品に使用している環境負荷物質		使用(1/3以下)			
鉛 (96年比)		極微量※3			
水銀		極微量※4			
カドミウム		使用せず			
アジ化ナトリウム		使用せず			
■リサイクル関係		バンパー、ピラーガーニッシュ、スリッププレート、インストルメントパネルなど			
リサイクルしやすい材料を使用した部品 (TSOP)		助手席エアバッグドア			
樹脂、ゴム部品への材料表示 (TPO)		あり			
リサイクル材の使用 (再生PP)		デッキアンダートレイ			

※1.車両重量が1,320kg以上のものは9.4km/ℓとなります。※2.車両重量が1,520kg以上のものは10.2km/ℓとなります。※3.一般家庭用蛍光灯と同種類のものを使用。※4.家電製品と同種類のリレー等を使用。

寸法図 AS300 5A/T車 (単位:mm)



DEALER OPTION

「Euro Style Package」

- Ⓐ エアロバンパー
- Ⓑ サイドマッドガード
- Ⓒ リヤバンパースポイラー
- Ⓓ フォグランプ (ブルー)



リヤコンビガーニッシュ



テールランプリング

※フォグランプ(丸型100・エアロバンパー用)にはマルチコーティング、ブルーの設定があります。

「Elegant Sports Package」

- Ⓐ メイクアップヘッドランプ (交換式)
- Ⓑ フロントスポイラー
- Ⓒ サイドマッドガード
- Ⓓ リヤバンパースポイラー
- Ⓔ スポーツグリル



ルーフレール (カラード)



用品バンフレット



メイクアップヘッドランプ (交換式)

●販売店装着オプションは、車両・グレード・オプションによって装着できない場合があります。詳しい設定は販売店におたずねください。  
 ●この他にも数多くの販売店装着オプションを用意しております。詳しくはアルテッツァジータ用品バンフレットをご覧ください。



いろんなクルマと比較もできる。詳しくは!

[www.toyota.co.jp/altezzagita](http://www.toyota.co.jp/altezzagita)

スピードはひかえめに。シートベルトやチャイルドシートを忘れずに。

■このカタログに関するお問い合わせは、お近くのアルテッツァjeta取り扱い販売店または下記のお客様相談センターへ。

トヨタ自動車株式会社 お客様相談センター 全国共通・フリーフォン ☎0070-800-778899 所在地 〒461-8711 名古屋市東区泉1丁目23の22 オープン時間/月曜～金曜(除く祝日)9:00～12:00 13:00～17:00

■本仕様ならびに装備は予告なく変更することがあります(このカタログの内容は'02年11月現在のもの)。ボディカラーおよび内装色は撮影、印刷インキの関係で実際の色とは異なって見えることがあります。森林資源保護のため再生紙を使用いたしました。